

学校運営協議会 議事録

校名	府立汎愛高等学校
(准)校長名	藪中 俊彦

開催日時	令和5年12月19日(火)18:30 ~ 19:30
開催場所	府立汎愛高等学校 2階 校長応接室
出席者(委員)	岩本仁宏委員 辻尚美委員 阿久津弘治委員 小池哲史委員
出席者(学校)	藪中俊彦校長 河西美由紀事務長 安達武史教頭
傍聴者	
協議資料	「令和5年度学校経営計画」、スクールポリシーの策定等
備考	

議題等(次第順)

- ① 委員紹介
- ② 令和5年度 学校経営計画 進捗状況
- ③ スクールミッション・スクールポリシーについて
- ④ 質疑応答・意見交換

協議内容・承認事項等(意見の概要)

令和5年度「学校経営計画」の進捗状況について

【質疑応答・意見・感想等】

「授業力の向上」「図書館活動の充実」「地域との連携」「キャリア教育の充実」「働き方改革の実現」という五本柱を中心に経営計画の進捗状況を報告した。

・知人が汎愛の体験入学に参加したらしくて、非常によかったという感想を聞いた。他校のものより充実していたようである。少しでも、汎愛の良さを外部から聴くと、関係者としては嬉しい。先生方がいかに広報活動に力を入れているかよくわかった。

・勤務時間について、時間外勤務時間を拝見すると、民間よりもかなりひどく感じる。先生方が倒れてしまつては、元も子もなくなるので、労働環境の整備はもちろんのこと、先生方の健康面をしっかりとケアしてほしい。

ストレスチェックなどをよくみて、先生が倒れることのないようにしてほしい。

・地域の連携が徐々に復活している状況はすばらしく感じる。汎愛高校の周囲に幼稚園・小学校・中学校が存在するという環境は、地域連携をするにふさわしい環境であると感じる。榎本幼稚園との出前授業や園児たちが高校へ訪問するという行事は、今後も続けてほしい。

・中学校との連携もぜひしたいと考えている。以前、お話をいただいた、汎愛高校のトレーニングルームを使用するというのも、本格的に話を進めていきたい。

・退学者について、どれくらいいるのか知りたい。中学校から送り出した側としては、高校に入学した生徒たちがそのままできているのかどうか、心配である。また、なぜ退学したのかを知りたい。

→転退学者は毎年いる。特に一年生において、ミスマッチが発生した時にどうしても本校で続けることができなくなるということになってしまう。今年度も、体験入学や学校説明会に参加せずに本校に入学した生徒が、思っていたことと違うということで、転退学に結びついてしまった。なんとか、引き留めようとしたが、続けていく自信がなくなったということで、やはり受験の際に、丁寧に説明していく必要があると感じている。そのためにホームページなどで、中学生に呼びかけ、少しでも本校を体験したうえで受験してもらえるように広報活動をしたい。

・進路状況を見ると、なかなか多彩な進路に進んでいるように思う。企業によっては、汎愛高校が良いからという理由で求人をしてくれるところはありがたいところである。より、生徒たちの夢を叶えられるようにしてほしい。

次回の会議日程

日時	令和6年3月上旬
会場	府立汎愛高等学校 2階 校長応接室